

令和4年度 事業報告書

I. 会員数	(令和4年度末)	(令和3年度末)
正会員	1074	1059
団体会員	19	19
学生会員	69	49
海外会員	3	3
名誉会員	7	8
特別会員	53 (73口)	54 (74口)

II. 事業に関する事項

(1) 学会誌の発行

- ・ 学会誌「写真測量とリモートセンシング」を下記のとおり発行した。

<発行年月日>	<巻 号>	<発行部数>
令和4年 5月12日	61巻 2号	1320部
令和4年 7月11日	61巻 3号	1340部
令和4年 9月12日	61巻 4号	1340部
令和4年11月10日	61巻 5号	1320部
令和4年11月17日	60周年記念号	1340部
令和5年 1月11日	61巻 6号	1310部
令和5年 3月10日	62巻 1号	1360部

- ・ 北海道支部 会報42号を発行した。

(2) 学術講演会・特別講演会・特別セッションの開催

① 年次学術講演会、特別講演会を下記の通り行った。

日時 令和4年5月19日、20日 ※オンライン形式で開催
参加者数 161人 講演数 31編
特別講演：「タイフーンショット計画と台風科学技術研究センターのご紹介
～2050年、台風の「脅威」を「恵み」に～」
講演者：筆保弘徳氏（横浜国立大学 台風科学技術研究センター長）

② 秋季学術講演会、特別講演会を下記の通り行った。なお、巡検は中止とした。

日時 令和4年11月10日、11日
場所 佐賀県佐賀市 アバンセ ※オンラインと現地とのハイブリッド形式で開催
参加者数 169人 講演数 42編
特別セッション：「日本からの研究・技術力の発信（持続可能な学会のありかた）」

③ 支部において学術講演会・特別講演会を下記の通り行った。

- 北海道支部：特別講演会2回（7月29日、12月9日）、学術講演会1回（3月17日）
- 北信越支部：特別講演会1回（9月30日）
- 関西支部：特別講演会1回（6月24日）

(3) 関連する調査、研究および資料の収集

- テストフィールド運営委員会（1回開催）にて引き続きテストフィールド維持管理のための広報活動を行った。

(4) シンポジウム、セミナー等の開催

- G空間 EXPO（12月1日～12月25日開催）において、以下のシンポジウムをオンデマンド配信で実施した。
「自然資本・生物多様性に対する地球観測衛星の貢献」講演発表者：7名、視聴数：546回

- 北信越支部 空間情報セミナー5回 (5月27日、7月22日、9月30日、11月25日、1月27日)
- 関西支部 テクニカルセミナー6回 (4月22日、6月24日、8月26日、10月21日、12月9日、2月3日) 合計参加者数 267人
若手技術者・研究者のための技術研究発表会1回(9月9日) 参加者40人

(5) 講習会の開催

- 手持ちレーザスキャナ (SLAM) 講習会を行った。
日時 令和4年7月1日
場所 全水道会館 参加者数 23人
- UAV レーザ&写真測量講習会(実習付)を行った。
日時 令和4年9月1日 ~2日
場所 ASITE 空間情報技術試験フィールド(静岡県御殿場市) 参加者数 18人

(6) その他目的を達成するため必要な事業

- ① アジアリモートセンシング会議 (ACRS) の表彰事業 (JSPRS Award・Murai Award) への助成を行った。
- ② 対外協力委員会
 - ・2022年12月に開催されたG空間EXPOでは、日本リモートセンシング学会との共同主催、地理情報システム学会との共催により、シンポジウム「自然資本・生物多様性に対する地球観測衛星の貢献」をオンデマンド配信で開催した。
 - ・昨年度に引き続き、今後の宇宙開発体制のあり方に関する「タスクフォース会合・リモートセンシング分科会」(TF)の幹事会および2つのワーキンググループ(地球科学研究高度化、実利用)が開催するイベント等に、オンラインで参加した。なお、TFによる衛星地球観測ミッションの第3回追加公募が2023年1月~2月に行われた。また、我が国の地球観測の将来計画に関する緊急提言として、「広域・高分解能光学衛星の必要性」が2023年3月30日に内閣府、MEXT、METIに提案された。
- ③ 国際協力委員会

学会として戦略的にISPRS等の国際学会への取り組みや人材育成を図るべく、令和4年度より新たに設立した。令和4年度の活動は以下の通りである。

 - ・ACRSが2022年10月3日にモンゴルの現地とオンラインでハイブリッド開催された。当学会からは、村井賞とJSPRS賞を優秀発表者に授与した。また、JAXAの祖父江真一氏がWGチェアを務めるISPRS第1部会WG1では、ACRSと連携し、Special session “SATELLITE PROGRAM SESSION”を2022年10月5日にオンラインで開催した。ACRS2023は、10月30日~11月3日に台北市で開催予定である。
 - ・ISRS 2022 (International Symposium on Remote Sensing 2022)は、日本がホストで当学会も主催者の一員となり2022年5月16日~18日にオンラインで開催した。また、ISRS2023は韓国がホストとなり、2023年4月19日~21日に済州国際コンベンションセンターで開催する予定である。
 - ・各国際学会における各国および日本の参加状況の分析
 - ・国際学会に貢献しうる中堅・若手人材へのサポート体制の検討
 - ・国際学会参加への啓発活動として、秋季学術講演会での特別セッションの実施や学会誌での活動報告、会員へのアンケート調査等を行った。
- ④ UAV安全基準策定委員会

UAVの有視界外飛行が、ルールなどが整備されUAVの国家免許制度が始まり、いわゆるレベル4の運用が始まったが、その実情は整備、機体の認証など不透明な部分もまだ多い状態である。必要に応じて『測量調査を目的とした小型無人航空機を安全に運航するための手引き』の再改訂を含んだ対応をしていくことを確認した。
- ④ 会員へのCPD活動を行った。
 1. 学会誌購読 5P
 2. 講習会受講 1P/h
 3. 講習会講師 3P/h
 4. 口頭発表(学術講演会) 2P/件
 5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件
 6. 学協会活動等による社会・業界への貢献等
- ⑤ 学会賞・学術講演会論文賞等の表彰を行った。令和4年度の表彰は以下の通りであった。
 - ・特賞 なし

- ・ 功労賞（3名）内田修氏、政春尋志氏、松田重雄氏
- ・ 学会賞（1名）杉森純子氏
- ・ 学会奨励賞（2名）神野有生氏、本間亮平氏
- ・ 永年会員表彰（25名）
- ・ 学術講演会論文賞

年次学術講演会 論文賞（3名）：木邨直人氏、河内大輝氏、山口哲氏

秋季学術講演会 論文賞（4名）：小林知生氏、加瀬聡氏、川井千晃氏、邱文心氏

- ⑥ 学会の公式ホームページの維持・更新を行った。
- ⑦ 学会創設 60 周年学会誌記念号の発行を行った。

III. 処務の概要について

(1) 役員等に関する事項

令和4年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職
会長	非常勤	清水 英範	令和4年5月19日	業務の総括	なし	公益社団法人日本測量協会
副会長	非常勤	長 幸平	令和4年5月19日	国際関連	なし	東海大学
同	非常勤	赤松 幸生	令和4年5月19日	渉外	なし	国際航業株式会社
常務理事	非常勤	織田 和夫	令和4年5月19日	編集	なし	アジア航測株式会社
同	非常勤	高木 方隆	令和4年5月19日	企画	なし	高知工科大学
同	非常勤	本多 嘉明	令和4年5月19日	部会	なし	千葉大学
同	非常勤	吉村 充則	令和4年5月19日	講習会	なし	東京大学空間情報科学研究センター
理事	非常勤	今井 靖晃	令和4年5月19日	財務	なし	国際航業株式会社
同	非常勤	大谷 仁志	令和4年5月19日	講習会	なし	株式会社コパコン
同	非常勤	小川 健太	令和4年5月19日	講習会	なし	酪農学園大学
同	非常勤	國井 洋一	令和4年5月19日	企画	なし	東京農業大学
同	非常勤	須崎 純一	令和4年5月19日	部会	なし	京都大学
同	非常勤	竹内 渉	令和4年5月19日	渉外	なし	東京大学
同	非常勤	橘 菊生	令和4年5月19日	企画	なし	株式会社パスコ
同	非常勤	津留 宏介	令和4年5月19日	企画	なし	アイちず創製株式会社
同	非常勤	徳永 光晴	令和4年5月19日	講習会	なし	金沢工業大学
同	非常勤	中川 雅史	令和4年5月19日	学術講演会	なし	芝浦工業大学
同	非常勤	中舎 哉	令和4年5月19日	企画	なし	中日本航空株式会社
同	非常勤	中野 一也	令和4年5月19日	学術講演会	なし	朝日航洋株式会社
同	非常勤	布施 孝志	令和4年5月19日	事務局長	なし	東京大学
監事	非常勤	熊谷 樹一郎	令和4年5月19日	監査	なし	摂南大学
同	非常勤	武田 浩志	令和4年5月19日	監査	なし	国際航業株式会社
同	非常勤	新名 恭仁	令和4年5月19日	監査	なし	アジア航測株式会社

(2) 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	担当事務	備考
事務局長	非常勤	布施 孝志	業務の総轄	東京大学
職員	常勤	岩下 典子	編集・庶務・会計	

(3) 会議等に関する事項

①総会

	議事事項	会議の結果
令和4年5月19日 16:00-17:00 中野サンプラザ 研修室8	総会出席者（正会員） 700名（委任状による出席含む） 1. 令和3年度事業報告・収支決算報告・監事監査報告について 2. 令和4年度事業計画について 3. 令和4年度表彰；特賞、功労賞、学会賞、学会奨励賞授賞の報告・表彰、永年継続会員の報告・表彰 4. 役員改選	承認 報告 報告 承認

②理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年4月27日	1. 令和3年度事業報告及び収支決算報告について 2. 公益目的支出計画の完了について 3. 特定資産内規変更、補正予算について 4. 会員の入会・退会の承認 5. 表彰委員会より 6. ISPRS 関連について	承認 報告 承認 承認 報告 報告
令和4年5月19日	1. 会長・副会長・常務理事の互選 2. 理事の業務分担、事務局長、各委員長の指名 3. 評議員の選出	承認 承認 承認
令和4年11月10日	1. 来年度の秋季学術講演会開催地について 2. 対外協力委員会活動報告 3. 国際協力委員会活動報告 4. 測量協会イノベーション大会について 5. 各委員会より	報告 報告 報告 報告 報告
令和5年1月11日 常務理事会	1. インボイス制度に向けての対応について 2. 学会の財政状況について 3. 国際協力委員会の活動・学術講演会との連携について	報告 報告 報告
令和5年3月14日	1. 令和5年度事業計画案について 2. 令和5年度収支予算案について 3. 名誉会員の推挙について 4. 永年会員表彰について 5. 各委員会、各支部からの報告	承認 承認 承認 報告 報告

③編集委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年5月13日	1. Vol.61 No.3の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和4年7月8日	1. Vol.61 No.4の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和4年9月6日	1. Vol.61 No.5の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和4年11月16日	1. Vol.61 No.6の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. 次年度の表紙について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 検討

令和5年1月12日	1. Vol. 62 No. 1の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. Vol62の表紙について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 決定
令和5年3月16日	1. Vol. 62 No. 2の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. 学会賞・学会奨励賞の推薦者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 討議・決定

④学術講演会実行委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年5月20日	1. 年次学術講演会の運営について 2. 秋季学術講演会に向けてのスケジュールについて	確認 確認
令和4年8月23日	1. 秋季学術講演会の開催方法・概要・準備について 2. 秋季学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定 3. 秋季学術講演会の特別セッションについて	確認 確認 確認
令和4年11月11日	1. 秋季学術講演会の運営の振り返りについて 2. 年次学術講演会(5/18-19)の準備について	確認 確認
令和5年3月6日	1. 年次学術講演会の概要・準備について 2. 年次学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定 3. 年次学術講演会の特別講演、企業展示について 4. 秋季学術講演会の懇親会や巡検について	確認 確認 確認 確認

⑤テストフィールド運営委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年7月19日	1. UAVテストサイトの撤退・最終整備について	討議・確認
令和4年10月14日	1. 松田町UAVテストサイトの現地撤収作業(杭抜きなど)	確認

⑥表彰委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年3月16日	1. 令和5年度表彰について 特賞：近津博文氏、鹿田正昭氏、瀬戸島政博氏、 功労賞：齋藤元也氏／学会賞：菌部礼氏 学会奨励賞：姜文淵氏、竹内祐太朗氏	選考・推薦・決定

⑦文献抄録委員会

開催月日 (すべてE-mail 会議)	議事事項	会議の結果
令和4年3月23日～4月13日	学会誌 vol. 61 no. 2 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和4年6月1日～6月28日	学会誌 vol. 61 no. 3 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和4年7月27日～8月25日	学会誌 vol. 61 no. 4 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和4年8月17日～8月23日	委員1名交代	メール審議 (全員賛成)
令和4年10月3日～10月19日	学会誌 vol. 61 no. 5 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和4年11月20日～11月25日	2025年3月までのスケジュール作成	検討・確認
令和4年11月27日～12月14日	学会誌 vol. 61 no. 6 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和5年2月1日～2月24日	学会誌 vol. 62 no. 1 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認

⑧60周年記念出版小委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年5月18日	1. 目次、執筆依頼および進行状況の最終確認	検討・確認

(4) 許可、認可、承認、証明等に関する事項

特記事項なし

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
令和4年4月～令和5年3月	昭和情報プロセス株式会社	学会誌の印刷（年6回）

<追記>

(令和4年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。